

だから一般的に階級的組合の成長が困難な所以でもあり、殊に大工場大経営内にその組織の皆無に近き日本無産階級運動の最大な弱點とされてゐる。

3、併し乍ら大工場大経営の組織化は資本の全面的な攻勢に伴ひ労働者の生活防衛のために最も重要性を帯びて来る

これに對しては、早速にして直接的な賃銀の問題、時間休養の問題、傷害疾病の問題、失業保険の問題、共済施設の問題などが取上げられ、箇々人に對しても、日頃の充分な世話役的活動が更に必要であり而して凡ゆる場合に組合の行動綱領を持ち込み細心に執拗に活動を遂行されねばならぬ。

勿論中小工場に於ても、此の方法に變りがない。  
實際これらの活動は多大の努力と長き日月を要して洵に困難な道である。だがプロレタリア闘争は失業落擔は絶対に禁物

である。細心執拗にして、勇敢な犠牲的精神を發揮する所に闘争の信條があるのではないか。

斯くしてこそ来るべき日の大衆的情願を全體的に見ち抱るであらう。

嶺山 節 方針

嶺山労働者には其生活様式から来る坑天氣質とも言ふべき一種の性格がある。これが我々の運動上莫大な影響を持つ。特に大手筋（大資本系）炭坑に使用されぬ不具者、前科者、老人、或は大炭坑の規則立つた生活を厭ふ者等に依つて占られてゐる、互助會（小資本系）系炭坑には其特長が著しい。其處には治外法權的  
生活がある。棚内は自由に裸で歩けるし、最も困難なバクチは賃務係が見張りまでして打たして來れる處もある。鍋釜、茶碗があ